



# 泉佐野市プラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、その便利さから、現在、私たちの生活の中になくってはならないものとなっています。手軽にごみとして捨てられたプラスチックごみが、河川などを通じて海へ流れ込むことで、海岸の景観を損なうだけでなく、マイクロプラスチックとなり、海洋環境や生態系に影響を与えることが懸念され、地球規模の問題となっています。

泉佐野市では、これまで町会・自治会等による自主的な環境美化活動や、ボランティア活動を支援し、市民と協働して海岸や河川を含む市域の環境保全に取り組んできたところです。

また、漁業等海の恩恵を受けてきた歴史があり、美しい海、美しい緑を泉佐野市の次世代に繋ぎ、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に寄与するため、ポイ捨ての防止、使い捨てプラスチック削減に向けた啓発、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の更なる推進を行うなど不断の取り組みを行うことをここに宣言します。

令和元年6月10日

泉佐野市長 千代松 大耕